

学校の様子（10月12日）1年生
人間と社会 小金井公園ハザードマップづくり（フィールドワーク）

10月12日（水）1年生は、人間と社会「支えあい社会」の学習として、小金井公園を訪問し、ハザードマップを作るためのフィールドワークを行いました。

小金井公園管理事務所の皆様からいただいた資料や動画を見る事前学習（10月5日）を行ったうえでの、当日となりました。各クラスを6班に分け、小金井公園を区分けし、各自が担当する地区について、以下の4項目について、事前に配付された地図をもとに、調査をしました。

- （ア）公園内の防災に役立つ施設・看板・設備等
- （イ）日常生活や災害避難時に、幼児やお年寄りが近寄ると危険だと考えられる箇所
- （ウ）地震や大雨、台風等で倒壊等の恐れのあるもの
- （エ）避難するときに目印となる施設・看板・設備等



グループごとに小金井公園に向かいます。



マンホールトイレ用の穴です。



防災井戸ポンプ、発見



防災用照明灯（ソーラー発電の照明灯）

都立小金井公園のツイッターです。防災井戸ポンプの紹介動画です。

<https://mobile.twitter.com/ParksKoganei/status/1494113014655565824>



地図をもって、AEDを探します。



店舗入口にAEDマークを発見！お店の方に場所など確認しました。（ご協力ありがとうございました。）



これが「かまどベンチ」です。



園内には、コスモスもきれいに咲いています。

地図で確認することも大切ですが、現地に行き、現物を見ること、周囲の方とお話をする事で、より自分事としてとらえることができます。

1年生は、7日（金）にも防災体験活動を行っています。例えば、つつい、忘れてしまいがちなトイレについて、簡易トイレの制作と吸水の体験（10月7日）、マンホールトイレの説明動画の視聴（10月5日）・場所の確認（10月12日）など様々な面から捉えることで、災害発生に備えた自らの引き出しが増えます。

生徒の皆さんには、居住地周辺の公園や学校などにマンホールトイレがあるのか、自宅でのトイレの準備はできているか確認するなど、災害時に自分とともに周囲を守り助ける存在になってほしいと願っています。

小金井公園管理事務所の皆様、生徒のフィールドワークにご理解ご協力くださり、誠にありがとうございました。

<https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/basyo.html>